

教育者への道

29歳にして横浜専門学校を創立



横浜学院を開設した桜木会館
(1988年撮影)



米田とはじめての卒業生
(1931年)

1927 (昭和 2) 年、米田は初めての教育事業として、東京・神田で
巡査や看守に民事法学や刑事法学の概要を教える各種学校「武蔵学
園」を開設します。この経験を踏まえて、新たな学校を創立するこ
とを考えて情報収集に努めると共に周りの助言を得て、勤労青年が
多いにも関わらず夜学で法学を学べる高等教育機関のなかった横浜
に専門学校を創設することにします。

まず 1928 (昭和 3) 年、専門学校設立までの準備段階として横浜・
桜木町に「横浜学院」を開設。夜間部の法学科と商業経済科の
2 科が設置されました。そして同年 12 月、西戸部町富士塚（現在の
境の谷公園）に移転し、翌 1929 (昭和 4) 年 3 月、専門学校令に基
づく「横浜専門学校」の設置が認可され、神奈川大学の歴史は本
格的なスタートを切りました。



境の谷公園にある神奈川大学発祥の地記念像
(この地で横浜専門学校が開校)